

序 文

日本国政府は、タンザニア連合共和国政府の要請に基づき、同国のマクユニ・ンゴロンゴロ間道路整備計画に関する基本設計調査を実施することを決定し、国際協力事業団が本調査を実施いたしました。

当事業団は、平成 12 年 6 月 12 日から 7 月 26 日まで基本設計調査団を現地に派遣いたしました。

調査団は、タンザニア政府関係者と協議を行うとともに、計画対象地域における現地調査を実施いたしました。帰国後の国内作業の後、平成 12 年 10 月 18 日から 10 月 30 日まで実施された「基本設計概要書（案）」の現地説明を経て、ここに本報告書完成の運びとなりました。

本報告書が、本計画の推進に寄与するとともに、両国の友好親善の一層の発展に役立つことを願うものです。

終わりに、調査にご協力とご支援をいただいた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

平成 12 年 12 月

国際協力事業団
総裁 斉藤 邦彦

伝 達 状

今般、タンザニア連合共和国におけるマクユニ・ンゴロンゴロ間道路整備計画基本設計調査が終了いたしましたので、ここに最終報告書を提出いたします。

本調査は、貴事業団との契約に基づき日本技術開発株式会社と株式会社オリエンタルコンサルタンツが、平成 12 年 6 月 9 日から 12 月 20 日までの約 6.5 ヶ月にわたり実施してまいりました。今回の調査に際しましては、タンザニアの現状を十分に踏まえ、本計画の妥当性を検証するとともに、日本の無償資金の枠組みに最も適した計画の策定に努めてまいりました。

つきましては、本計画の推進に向けて、本報告書が活用されることを切望いたします。

平成 12 年 12 月

日本技術開発株式会社 / 株式会社オリエンタルコンサルタンツ
タンザニア連合共和国
マクユニ・ンゴロンゴロ間道路整備計画基本設計調査団
業務主任 武藤 寿